

ニュースリリース

Sapporo Concert Hall Kitara
札幌コンサートホール



Sapporo Concert Hall

第22代専属オルガニストが秋元札幌市長を表敬訪問

第22代札幌コンサートホール専属オルガニストとして、パリ国立高等音楽院で学び、ヨーロッパで活動しているニコラ・プロカッチーニが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による14日間の待機後、2021年10月11日に就任いたしました。任期は2022年8月31日までの予定で、当ホールや国内各地でコンサートを行うほか、教育活動にも携わるなど、オルガン音楽の魅力をご紹介します。

2020年度のKitara改修工事による長期休館に伴い、招聘を一時休止しておりましたので、1年ぶりの専属オルガニスト就任となります。専属オルガニストとしての抱負を述べるとともに、デビューリサイタルの紹介など、市長に就任のご挨拶をいたします。

表敬者：ニコラ・プロカッチーニ【第22代札幌コンサートホール専属オルガニスト】

日程：2021年10月22日(金) 10:00-10:20

場所：札幌市役所 10階 市長応接室



<プロフィール>

ニコラ・プロカッチーニ Nicola Procaccini

1995年、イタリア生まれ。

イタリア国立フェルモ音楽院にてチェンバロを、ハンブルク音楽演劇大学、現在はパリ国立高等音楽院にてオルガンを学ぶ。

2017年、第5回アガティートロンチ国際オルガンコンクール第2位、18年、第5回ブクステフーデ国際オルガンコンクール優勝。

ドイツ、イタリアの教会をはじめ、世界各国の国際古楽フェスティバルなどで多数コンサートに出演。

チェンバロや通奏低音の奏者としても活躍する。

※詳細はこちら



※Kitaraでは、オープン翌年の1998年から毎年、大ホールに設置された大型パイプオルガン(アルフレッド・ケルン社製)の製作地であるフランスで、オルガンを学んだ学生を専属オルガニストとして招聘しております。

第22代札幌コンサートホール専属オルガニスト ニコラ・プロカッチーニ デビューリサイタル

日時/2021年11月12日(金)18:30開場 19:00開演 (20:30終演予定)

会場/札幌コンサートホール 大ホール

料金/全席指定(税込)一般:1,000円 U25:500円

プログラム/J.S.バッハ:トッカータ、アダージョとフーガ 八長調 BWV564

デュリュフレ:アランの名による前奏曲とフーガ 作品7 ほか

●担当・お問い合わせ

札幌コンサートホール管理課 大石、渡部 わたなべ

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-15 TEL 011-520-2000 FAX 011-520-1575